

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
10	県立川俣高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	30% 程度	<p>本校普通科では、丁寧できめ細かな指導により個々の生徒の可能性を広げ、豊かで強い心身を持ち、なおかつ、将来地域の振興に貢献できる「福島イノベーション・コースト構想」を担う、実践力を伴った人材の育成に取り組んでいる。普通科へ入学を希望する生徒には、基本的な生活習慣ならびに基礎学力が身についている者で、以下のような生徒を求めている。</p> <p><b>A型（学業）：</b>次のいずれかに該当する者</p> <p>① 英語検定3級以上または漢字検定3級以上の資格を取得しているなど語学力に優れ、学力向上のために主体的に努力できる者。</p> <p>② 学習意欲が高く、将来の進路については四年制大学への進学を目指し、志望学部など明確な目的意識を有する者。</p> <p><b>B型（部活動）：</b>次のいずれかに該当する者</p> <p>① フェンシングの経験があり、東北大会以上の実績があり、競技を3年間継続する意志のある者。</p> <p>② ハンドボール部に所属し、県大会以上の実績があり、競技を3年間継続する意志のある者。</p> <p><b>C型（リーダー性）：</b>次のいずれかに該当する者</p> <p>① 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、中学校の諸活動で中心となって活動した者。</p> <p>② 地域の行事やボランティア活動に参加した経験があり、将来地域の振興に貢献しようとする志のある者。</p>

令和2年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
10	県立川俣高等学校	全日制

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 傾斜配点を行わず、 250満点とする。	本校の当該学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活で特に 学びたいこと等につい て本人が記入する。	「各教科の学習の記 録」は傾斜配点を実施 し、音楽、美術、保健 体育、技術・家庭の教 科の評定を2倍するこ ととし、195点満点と し、「特別活動等の記 録」は55点満点として、 合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で の学ぶ意欲や志願者が 自らの考えをまとめ適 切に伝える表現力をみ る。 面接は段階評価する。	A型とC型の志願者 については、小論文を 実施する。 あるテーマについて、 600字程度で自分の 意見をまとめる。小 論文については、100 点満点とする。 B型の志願者につ いては実技を実施す る。 実技については、各 種技能や基本的な身 体能力をみる。実技 については100点満 点とする。	全体の満点は、600 点とする。	

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
10	県立川俣高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 傾斜配点を行わず、250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接は段階評価する。 なお、特色選抜志願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については、点数化し、130点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の意見等をまとめる。 小論文については、点数化し、60点満点とする。	